

戦時期

早稲田大学学生

読書調査報告書

- ◎体裁 B5判・上製本・総354頁
- ◎解説 和田敦彦（早稲田大学教育学部教授）
- ◎推薦 新藤雄介（福島大学行政政策学類准教授）
- ◎原本提供 早稲田大学図書館
- ◎刊行 2021年12月
- ◎価格 定価22,000円（本体価格20,000円+税10%）
ISBN978-4-8350-8538-8

学部	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100																															
文学部	5	5	7	18	10	12	15	17	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	135	140	145	150	155	160	165	170	175	180	185	190	195	200	205	210	215	220	225	230	235	240	245	250	255	260	265	270	275	280	285	290	295	300	305	310	315	320	325	330	335	340	345	350	355	360	365	370	375	380	385	390	395	400	405	410	415	420	425	430	435	440	445	450	455	460	465	470	475	480	485	490	495	500

学生の所属別書籍購入費を示す「科別購読費用」調査結果表

関連図書のご案内

編集復刻版

文部省思想統制関係資料集成 全11巻

一九三〇年代以降の学生思想運動の取り締まりから教育全般の統制へ、さらには総力戦下の戦争遂行体制へと向かうなかで、特高警察や思想検察とは異なる「教育の場」における治安体制の一翼を担った文部省。その「思想統制」から「教学錬成」への流れを解明する資料群・50点を収録。

- 編・解説 萩野富士夫
- 推薦 瀧藤厚・逸見勝亮・前田一男・松尾尊亮
- A4判・上製・総4,620頁・4面付方式
- 定価302,500円（本体価格275,000円+税10%）

復刻版

出版警察報 全40巻・補巻1・付録1

昭和初期から敗戦まで、内務省警保局の手により編集配布された書籍雑誌を中心とするあらゆる出版物の取締状況、発禁および注意処分、新聞記事の差止通牒調、主要新聞雑誌の記事内容、外国の出版事情など、およそ公に印刷されたものすべてにわたり国家としての取組み方を細大もろさず記録しマル秘文書とした唯一月報形式の資料。

- 解説 由井正臣・赤澤史朗・北河賢三・豊沢肇
- 推薦 家永三郎・大久保利謙・奥平康弘・小田切秀雄・中村尚美・松浦総三・渡部徹
- A5判・上製・総27,950頁
- 定価522,500円（本体価格475,000円+税10%）

〈近刊予告〉

復刻版 何を読むべきか

・読書・知識・生きた新聞 全7巻
一九三二年一月にプロレタリア科学研究所にて発行・編輯、白揚社から発売された書評誌を復刻。プロレタリア科学運動の立場から、文学誌上におけるブルジョア迎撃的な文学論やファシズム文献を批判しプロレタリア諸運動にまつわる文献を労働者や農民大衆に伝えることを目的とした。継続後誌三誌も復刻。

- 解説 新藤雄介
- 推薦 有山輝雄
- A5判・上製・総2,832頁
- 予価154,000円
- （本体価格140,000円+税10%）
- 2022年1月刊行予定！

不二出版

〒112-0005
東京都文京区水道2-10-10
TEL 03-5981-6704
FAX 03-5981-6705
振替 0016002940084

表示価格はすべて税込

戦時期

早稲田大学学生読書調査報告書

読書調査票

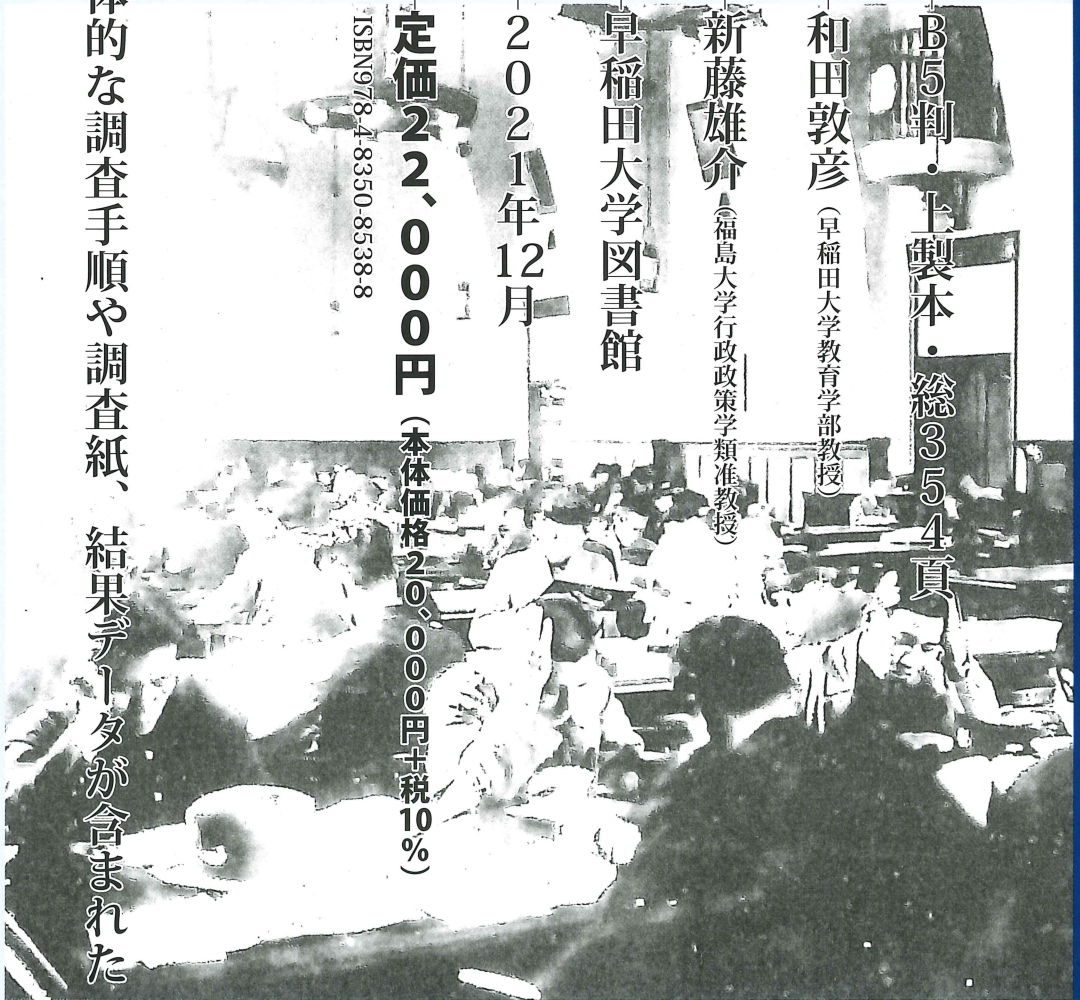
昭和 年 月 日 調査

所属部	部	科	学年	年齢	通学先	自宅・親類・素入下宿 アパート・下宿屋・寄宿舎
愛読書	座行に置き置き綴る如き愛読書					
著者名	好きな、又は尊敬する作家又は著者					
読書場	学費(平均)	購読費(冊)	読書冊数(冊)	購書冊数(冊)	主として	入館時間
自己の読書	哲學思想	地理歴史	社會科學	文學傳記	自然科學	其他
備考	特定期を讀む動機 新聞名に依る友人に薦められて等 推薦書又は一般出版に関する希望及び本調査に對する御感想					

★御注意
一、※印の欄所は適當のものに○を付して下さい。
二、正確に記入の上送付時に必ず出口シヤを渡して下さい。

- ◎体裁 B5判・上製本・総354頁
- ◎解説 和田敦彦（早稲田大学教育学部教授）
- ◎推薦 新藤雄介（福島大学行政政策学類准教授）
- ◎原本提供 早稲田大学図書館
- ◎刊行 2021年12月
- ◎価格 定価22,000円（本体価格20,000円+税10%）
ISBN978-4-8350-8538-8

★戦時下の学生の読書傾向について、具体的な調査手順や調査紙、結果データが含まれた一次資料を復刻！



早稲田大学図書館内閲覧室（昭和初期絵葉書より）

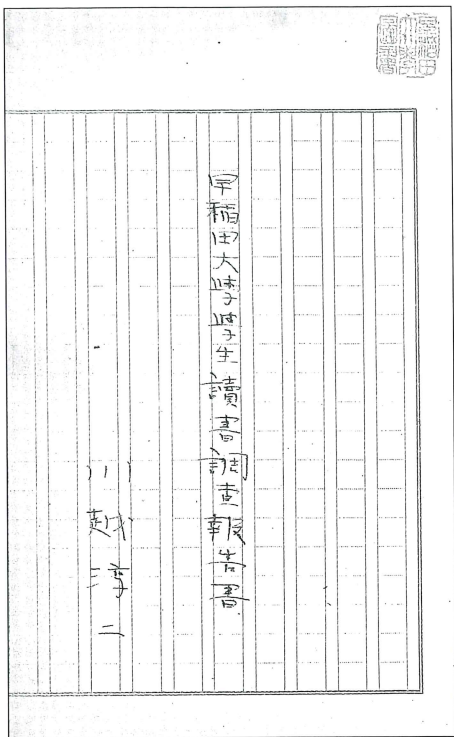
不二出版

愛知大学教授・綜合郷土研究所長であった川越淳二（一九一八～九二年）が早稲田大学在学中の昭和一七（一九四二）年に行った早稲田大学生の読書傾向調査の詳細な報告書である。

第二次大戦下、文部省や図書館の事業において読書教育、読書指導という積極的な読者への統制が強まっていく。読ませるべき推薦図書を選択や、それらを読む読書会の全国的な組織化が進む。こうした動きと並行して、児童や青少年の読書の実態をとらえる読書傾向調査が盛んに行われていく。

今回弊社では具体的な調査手順や調査紙、結果データが含まれた一次資料を、翻刻を沿えて復刻。戦時下の学生の読書事情に加えて、この時機の調査の実態を明かすうえでの貴重な資料として、教育史・文化史・思想史・戦時統制諸研究に供するものである。

不二出版



新藤雄介 (福島大学行政政策学類准教授)

今回復刻される川越淳二『早稲田大学学生読書調査報告書』は、戦中期の日本社会における文化の一断面を記録した貴重な資料である。この貴重さは、出版史・メディア史にとつての基礎資料であるだけでなく、当時の学生文化の記録として文化史にとつて、また調査票を使った当時の試みとして社会調査史にとつても、大きな意義を持つている。

なぜならばこの報告書には、読書に関わることのみならず、当時の大学生が言論人・文化人に抱く意識が示され、加えて、調査のための手順や方法論が詳細に検討され記されているからである。読書に関しては、「座右の愛読書」・「感銘を受けた書物」・「好きまたは尊敬する著者」・「現在関心のある著者」・「購読費」・「閲覧雑誌」・「閲覧新聞」などの内容について知ることができる。そこからは、夏目漱石の作品が愛読書や感銘を受けた書物ではそれほど挙げられないのに比して、好きまたは尊敬する作家では圧倒的な一位であることとの差異など、様々な重要な結果が記録されている。

また学生文化としては、『中央公論』・『改造』・『文芸春秋』などに加え、『エコノミスト』・『ダイヤモンド』を読む学生の意外な多さや、一方で『キング』を含めた「趣味娯楽雑誌」を読む者が僅かであることなど、思いがけない記録との出会いが待っている。そして、社会調査としては、調査の手続きや方法論が丁寧に記述されており、この時代における社会調査の方法論の貴重な証言となっているのである。

内容見本

①

1	新しき()、出現()	1
2	新しき()、出現()	2
3	新しき()、出現()	3
4	新しき()、出現()	4
5	新しき()、出現()	5
6	新しき()、出現()	6
7	新しき()、出現()	7
8	新しき()、出現()	8
9	新しき()、出現()	9
10	新しき()、出現()	10
11	新しき()、出現()	11
12	新しき()、出現()	12
13	新しき()、出現()	13
14	新しき()、出現()	14
15	新しき()、出現()	15
16	新しき()、出現()	16
17	新しき()、出現()	17

③

1	西田幾多郎	1
2	西田幾多郎	2
3	阿部次郎	3
4	阿部次郎	4
5	阿部次郎	5
6	阿部次郎	6
7	阿部次郎	7
8	阿部次郎	8
9	阿部次郎	9
10	阿部次郎	10
11	阿部次郎	11
12	阿部次郎	12
13	阿部次郎	13
14	阿部次郎	14
15	阿部次郎	15
16	阿部次郎	16
17	阿部次郎	17

④

1	新藤雄介	1
2	新藤雄介	2
3	新藤雄介	3
4	新藤雄介	4
5	新藤雄介	5
6	新藤雄介	6
7	新藤雄介	7
8	新藤雄介	8
9	新藤雄介	9
10	新藤雄介	10
11	新藤雄介	11
12	新藤雄介	12
13	新藤雄介	13
14	新藤雄介	14
15	新藤雄介	15
16	新藤雄介	16
17	新藤雄介	17

調査結果「好きな/尊敬する作家」より
③：哲学思想家、④：宗教思想家、⑤：文学者

◎アジア・太平洋戦争下における学生の読書の傾向がわかるだけでなく、当時広がっていた読書傾向調査の実態と、それが思想統制とどう結びついてきたのかをうかがうことのできる重要資料！

②

1	新しき()、出現()	1
2	新しき()、出現()	2
3	新しき()、出現()	3
4	新しき()、出現()	4
5	新しき()、出現()	5
6	新しき()、出現()	6
7	新しき()、出現()	7
8	新しき()、出現()	8
9	新しき()、出現()	9
10	新しき()、出現()	10
11	新しき()、出現()	11
12	新しき()、出現()	12
13	新しき()、出現()	13
14	新しき()、出現()	14
15	新しき()、出現()	15
16	新しき()、出現()	16
17	新しき()、出現()	17

調査結果「愛読書」より
①：哲学思想、②：現代日本文学

⑤

1	新藤雄介	1
2	新藤雄介	2
3	新藤雄介	3
4	新藤雄介	4
5	新藤雄介	5
6	新藤雄介	6
7	新藤雄介	7
8	新藤雄介	8
9	新藤雄介	9
10	新藤雄介	10
11	新藤雄介	11
12	新藤雄介	12
13	新藤雄介	13
14	新藤雄介	14
15	新藤雄介	15
16	新藤雄介	16
17	新藤雄介	17